

Ⅱ 種苗安定生産対策事業に係る種子発芽検定

(実施期間:令和6年度 予算区分:県単 担当:柴田寛、赤井広野)

1 目的

県内の優良な林木品種の造林用種子の播き付け量を算出するため、県営採種園から採取した種子の発芽率を調査する。

2 実施概要

(1)場所:鳥取県林業試験場

(2)試料:スギ(少花粉品種)、ヒノキ(少花粉品種)、ヒノキ(精英樹)、アカマツ(抵抗性品種)、クロマツ(抵抗性品種)

(3)方法:「林木育種の検査方法細則」(農林水産省森林総合研究所 1969)に基づき、発芽率を調査した。

(4)結果:各樹種の発芽率は表のとおり。

表 発芽試験結果

樹種	採種年度	純量率 (%)	1,000粒重 (g)	発芽率 (%)	未発芽率 (%)	腐敗率 (%)	シイナ・シブ率 (%)	備考
スギ	R6	97.1	1.3	5.9	2.0	0.0	92.1	少花粉品種
ヒノキ	R6	98.2	2.3	6.0	4.5	0.8	88.7	少花粉品種
ヒノキ	R6	96.8	2.1	4.0	1.0	1.0	94.0	精英樹
アカマツ	R6	97.6	8.1	58.0	10.0	5.0	27.0	マツノザイセンチュウ抵抗性品種
クロマツ	R6	89.5	19.9	76.0	2.0	1.0	21.0	マツノザイセンチュウ抵抗性品種